



日本共産党 和歌山市会議員
南畑 さち代

日本共産党

こんにちはは 市会議員
南畑さち代 です

No. 77
2017・12・24
連絡先
453-7758

12月議会報告

メガソーラー計画について 市地元同意なければ申請受理できない

10月16日、鈴鹿電設(有功方面のメガソーラー事業者)は、県に林地開発許可申請を提出しました。県は「開発区域内権利者および利害関係者の同意書が添付されていない」として補正文をつけて10月25日に返却しました。文中には和歌山市に關係する内容もあつたことや計画に反対の隣接自治会があることから質問しました。

質問 県が補正を求めている和歌山市管理の里道・水路の施工同意書について、事業者との協議はどうなっているのか。

答弁 里道については、事業者から払い下げの要望があり、自治会の同意を得るよう指導している。水路の施工、占用については、市有地の工事施工願、占用許可申請の際に自治会の意見

書、水利組合の意見書等の提出により同意を得ることを指導している。

質問 公共施設等の管理者の同意として、放流先水路等の同意書、下流河川や下流水路の地点の協議結果はどうか。

答弁 水利組合の意見書等の提出により地元の同意を得ることを指導している。事前協議をおこなっているが、整つまでには至っていない。

※現在、計画地に隣接する自治会は住民投票を行い、計画反対を決定しているところがあります。また、有功池水利組合も反対を表明しています。

質問 同意書が提出されない場合はどうなるのか。

答弁 申請を受理できない。

(和歌山駅前でのメガソーラー反対宣伝)



西ニュータウン 反対多数

11月11日、西ニュータウン自治会で、メガソーラー計画の賛否を問う住民投票の開票が行われ、圧倒的多数で反対が決まりました。

<投票結果>

反対：309票
賛成：101票
白票：14票

大門みきし参院議員
かるやかエッセイ
共産党という名前

選挙で後退するたびに支持者の方から「党名を変えたらどうか」との善意の意見が寄せられます。

共産党という名前は、いずれ資本主義を乗り越えて真に人間が豊かに暮らせる未来社会(社会主義・共産主義)をめざすという党の綱領にもとづくものです。綱領をそのままにして党名だけ「〇〇党」と変えても(共産党)とカッコ付きで呼ばれ続けるだけでしょう。綱領があるからこそ日本共産党の存在意義があります。当面の政策が的確であり姿勢がぶれないのも綱領という屋台骨がしっかりしているからです。綱領を含め日本共産党の姿を丸ごと知ってもらう努力がもっと必要だと痛感しています。



災害対策について

七瀬川の避難勧告等、速やかな対応を!

台風21号で家屋の浸水は、床上231件、床下164件。亀の川、和田川は氾濫が予測できたので、避難勧告が

発令されました。しかし、避難勧告が出されていない七瀬川付近でも床上浸水等があったことから(裏面に続く)



(床上浸水の状況)

〔表面から続く〕質問しました。
質問 避難勧告が出なかったのはなぜか。
答弁 亀の川、和田川は県の水位周知河川に指定されており、水位観測所が設置されている。紀伊地区の河川は、避難時間の確保を河川の水位により判断することが難しい小河川で、現場状況で判断する必要があった。
質問 樋門の開閉状況はどうか。
答弁 「鴨井排水樋門は紀の川から支流への逆流が認められなかったため、ゲートを閉める操作はおこなわず、高川樋門は、規定の水位以上で、かつ逆流が認められたためゲートを閉める操作を行った」

質問 今後、避難勧告等の対策どうするのか。
答弁 「今後、避難勧告等の判断が必要となる場合は、過去の状況を踏まえ、消防局と協力して対応していく」
※要望 速やかな対応を!
質問 緊急入居対応はどうか。広く知らせることはどうか。
答弁 「市営住宅への緊急入居対応については、罹災証明の発行された方2名を受け入れた。現在10戸を準備している」 「今後はホームページ等で知らせていく」
質問 教科書は無償で配布を!
答弁 「児童生徒の教科書等が使えなくなった方があり、支援策や、拡充の必要性について質問」

答弁 「就学援助対象者でない児童生徒も含め教科書等の配布について学校と連携し、検討していく」

日本から数千キロ以上も離れたポーランドの厳しい冬が始まった11月初め、ナチスドイツのユダヤ人大虐殺(ホロコースト)のアウシュヴィッツを訪れました。1200万人に上る殺人。これによってヨーロッパのユダヤ民族の3分の2が殺され、この地では300万人が殺されました。400万人の人が入れられて天井の穴からチクロンガスが注ぎ込まれた部屋。ポーランド国立博物館公式ガイドの中の谷剛さんが静かに指をさして



(「働けば自由になる」と掲げられた強制収容所入口)

穴を示しました。使用済みのチクロンBの空き缶。大量のメガネ。たくさんの子ども靴。大小長短の義足の山。じゅうたんや布にするための大量の女性の毛髪。名前と住所の書かれたトランクの山。「働けば自由になる」と書かれたゲート。



(ナチスがユダヤ人の選別をした鉄道引き込み線)

列車の引込み線は目を落とせばガタゴトと音と悲鳴が聞こえてくるような今もその監視塔。鉄条網の間にあるコンクリート柱には電線を結ぶ碍子が朽ちることなくズラリとついていました。真冬には零下20度にもなる凍てつく地で、胸が痛い。(次号につづく)

寄稿
アウシュヴィッツの平和の旅 ①

楠見 M

無料生活法律相談

日時：1月10日(水)
 午後6時~7時
 (1月24日は都合により中止させていただきます)
 会場：河西診療所組合員ホール
 申込：南畑幸代まで

無料生活相談

日時：毎週木曜日、午前10時~12時
 (1月は11日からです。電話での相談は常時行っています)
 会場：南畑幸代生活相談所
 TEL 453-3418、453-7758(自宅)
 和歌山市善明寺411-4

相談実施中は看板を出しています
 お問い合わせは南畑幸代まで
 435-1113 (日本共産党市議団直通)

10月~11月の生活相談件数

住宅	: 2件	介護	: 2件	法律	: 1件
障がい	: 4件	医療費	: 3件	年金	: 2件
生活保護	: 5件	災害	: 1件		